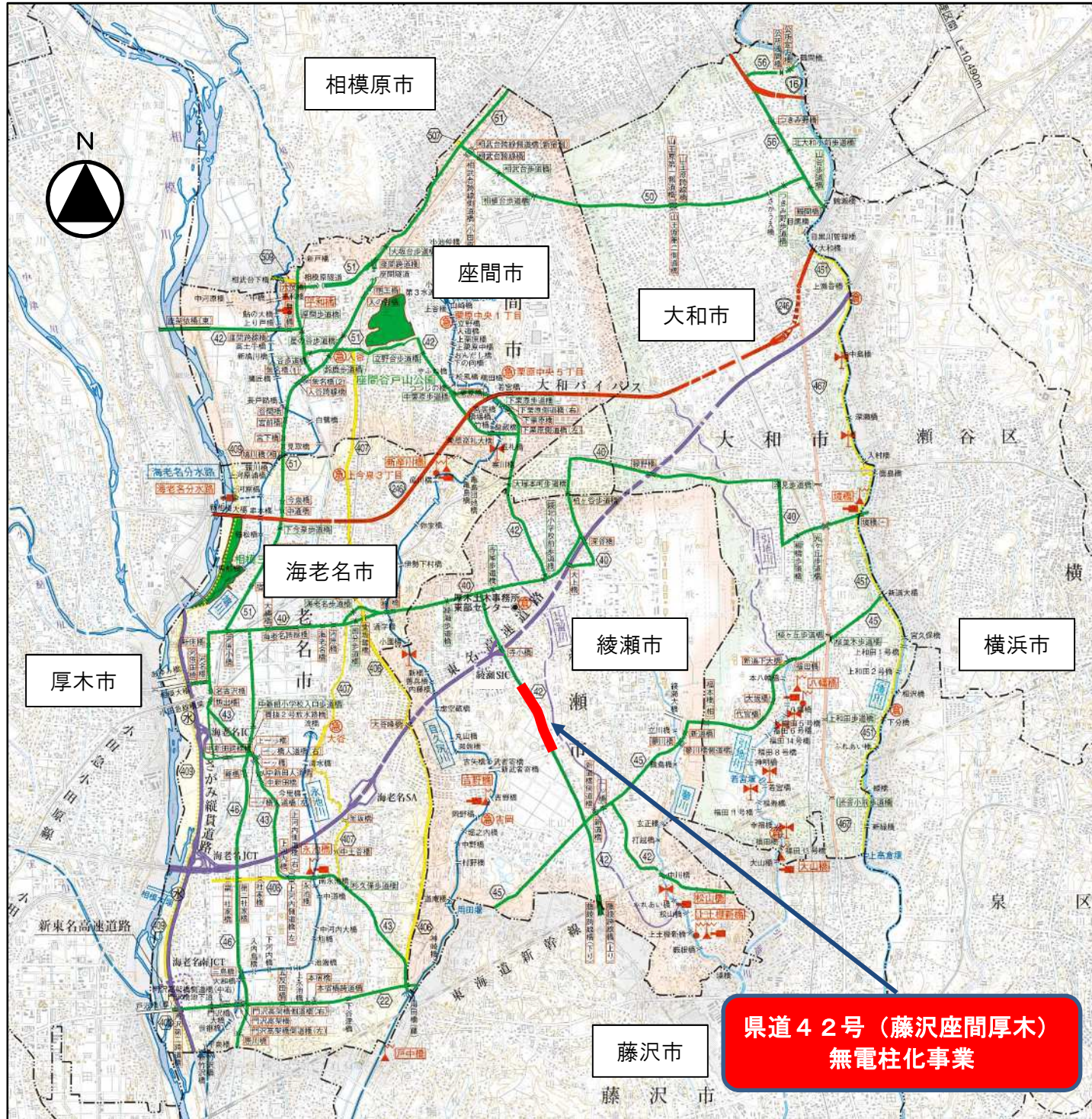
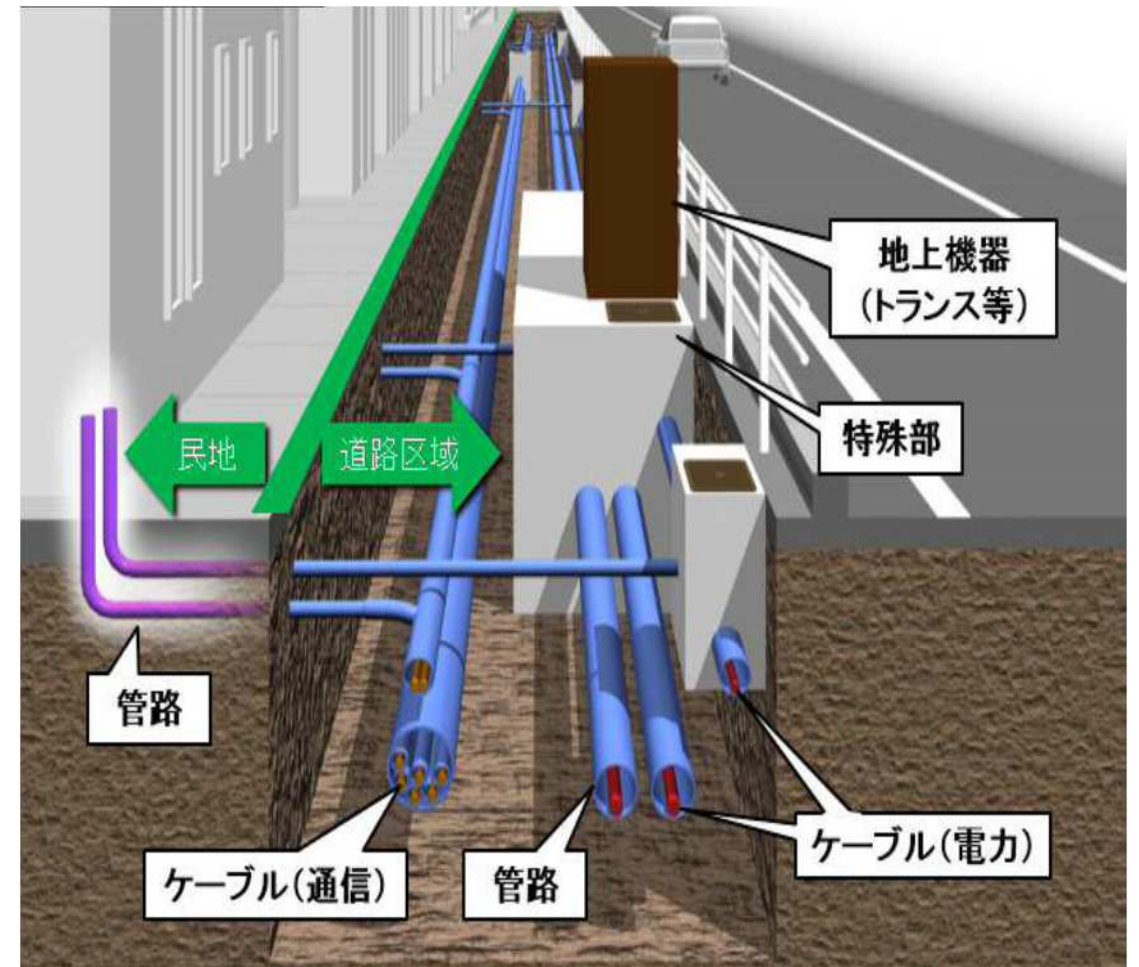


位置図



無電柱化事業

県道42号(藤沢座間厚木) 無電柱化事業



大規模災害時における迅速な救命救急活動や復旧支援活動を支える災害対応力の強化

事業の目的

県道42号（藤沢座間厚木）は、藤沢市葛原の県道22号（横浜伊勢原）と接続する新山田交差点を起点とし、綾瀬市、海老名市、座間市を經由して厚木市下荻野の県道63号（相模原大磯）と接続する三田小入口交差点に至る、湘南と県央地域を結ぶ延長約16kmの主要な幹線道路で、災害時の第一次緊急輸送道路に指定されています。

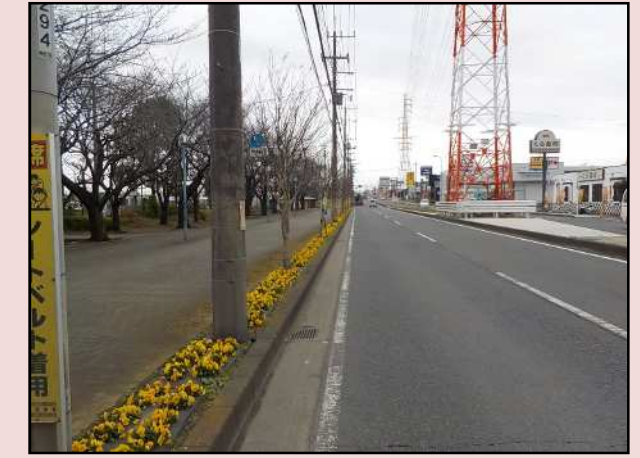
このうち綾瀬市役所付近は、地震時などの災害時の発災直後の迅速な応急対策活動に重要となる市庁舎が立地し、また、良好な景観を形成する地区として市の景観計画等で定められた地区となっています。

しかしながら、道路上の電柱により、歩行者等の通行の妨げや、災害時には電柱が倒れ緊急車両の通行に支障をきたすなどのリスクを有しています。

そこで県では、綾瀬市役所前交差点から城山公園入口交差点までの区間について、地震等の大規模災害発生直後からの救命活動人員や物資等の円滑かつ確実な緊急輸送を確保するとともに、良好な景観を保全・形成して地域の魅力アップを実現する無電柱化に取り組んでいます。



上り線側



下り線側

事業の概要

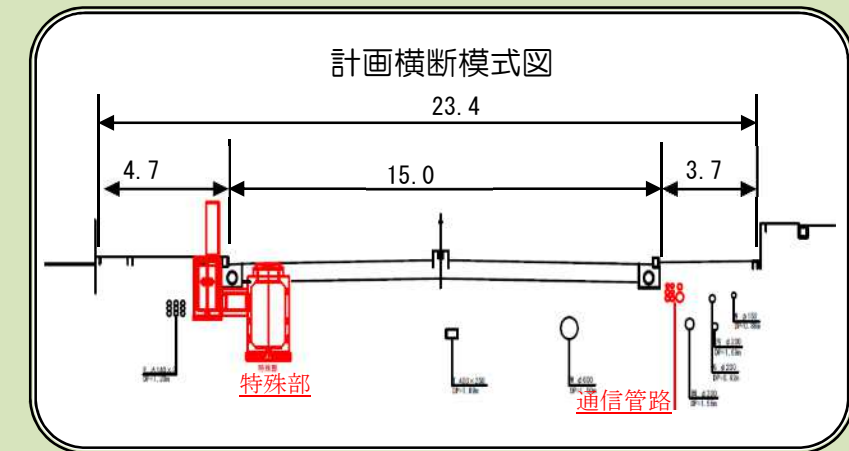
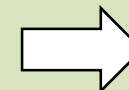
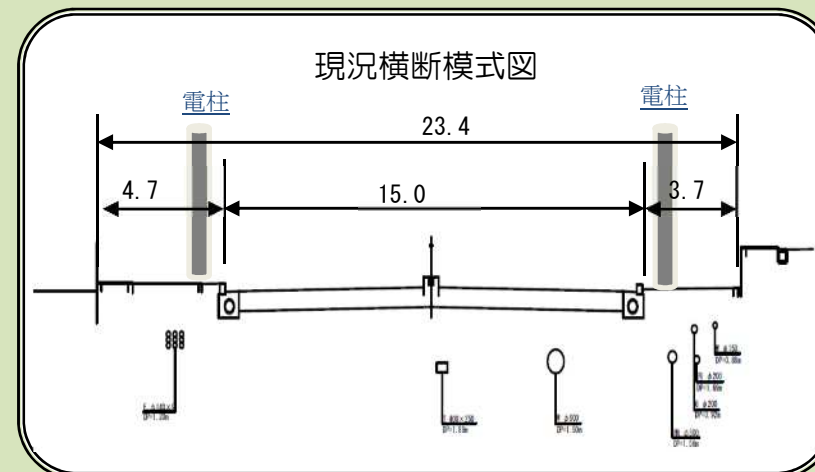
○路線名 県道42号（藤沢座間厚木）

○事業手法 電線共同溝方式

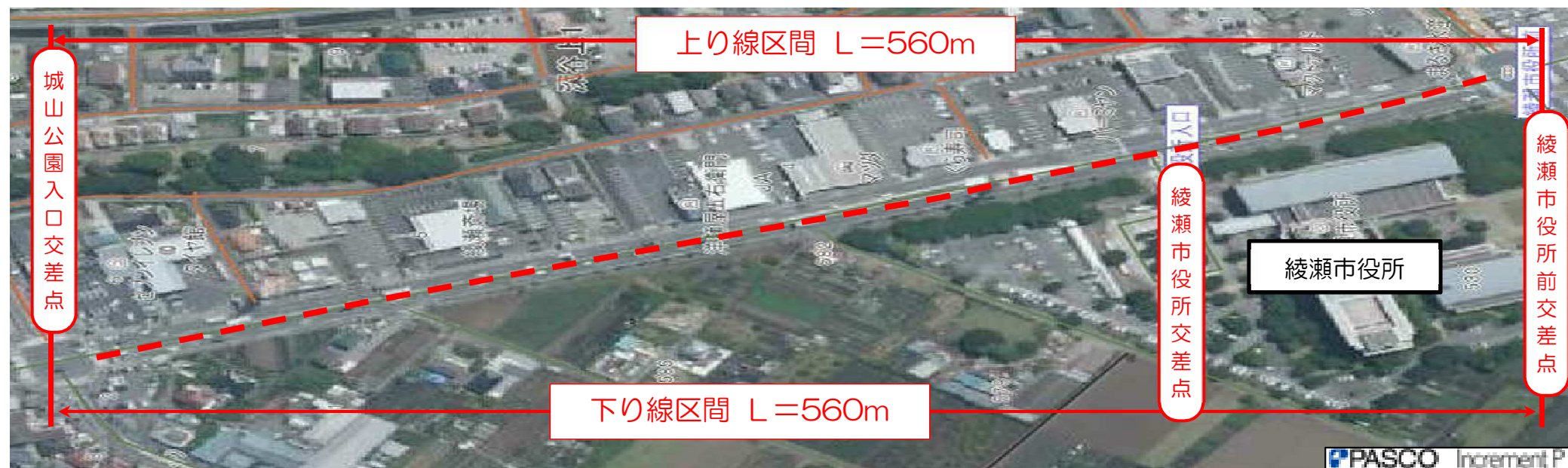
○共同溝名称 綾瀬電線共同溝（早川）

○事業区間 綾瀬市役所前交差点
～城山公園入口交差点

○事業延長 L=560m（片側歩道）×2（両側歩道）



平面図



至 藤沢

至 座間

※無断転載はお控えください。